



安全上のご注意

必ずお守りください


人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽症を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

警告

 **CY-RC110KDはDC12V \ominus アース車専用です**
DC24V車には使用できません。火災や故障の原因となります。
取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。


説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部のサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの \ominus 端子を外す
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。


コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
*ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど

 **分解や改造をしない**
交通事故や火災、感電、故障の原因となります。
● コードの被覆を切って他の機器の電源をとるのは、絶対におやめください。
● アースコードの改造や、他の機器とのアース接続は絶対におやめください。
分解禁止


取り付けや配線をするとき

警告

 **取り付けやアース配線に、車の保安部品*を使わない**
制動不能や発火、交通事故の原因となります。
*ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット


ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

注意

 **しっかり確実に取り付ける**
走行中の脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。
取り付ける場所の水気や汚れ(ほこりや油など)は、取り除いてください。
取り付け状態(接着など)を、ときどき点検してください。


必ず、付属品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

 **コードを破損しない**
断線やショート、傷の部分からカメラ内部に湿気や水が吸い込まれて、火災や感電、故障の原因となります。
● 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
● 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、配線してください。
● ドライバーなどの先で押し込まないでください。

ご使用になるとき

警告

 **目視による安全確認をする**
モニター表示のみの確認では、カメラの死角にある物や人にぶつかるおそれがあり、交通事故の原因となります。必ず目視で安全確認をしながら、ゆっくり後退してください。